

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 7月 27日

事業者名 株式会社まいぺんらい



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

【取り組み方針】

株式会社まいぺんらいは「誰ひとり取り残さない成長を。」を合言葉に、福岡発のSDGs実装を進めます。ゴール8を軸に、①中小企業のデジタル活用で生産性と雇用を高める、②ゴール12・13に沿ってページ軽量化と再エネデータセンター推奨で環境負荷を下げる、③ゴール5・10に沿って育休100%・柔軟な働き方を標準化する、の3本柱で、地域経済・環境・包摂の好循環をつくります。

【パートナーシップ】

県・市町村、商工会議所、地場企業などと連携し、①県産品やブルーカーボン等の取組を自社サイトで発信、②食品ロス削減やリユース容器の実証を社内外で共有③中小企業向けのWEBメディア運用コンサルと伴走支援を行い、福岡の強みを束ね、協働で成果を地域へ広げます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
組織体制・法令	個人情報保護・コンプライアンス徹底：最小権限・2要素認証・暗号化を標準化。インシデントは24時間以内報告→原因究明→再発防止を公開手順で実施。
地域	共助・防災：海岸・河川清掃と救命講習を定例化。災害時は自治体・団体の情報発信をWebで支援し、避難情報を発信。
人権・平等・労働	働きやすさと健康：テレワーク+フレックスを標準、会議は10-16時。残業月平均15h以下、有給取得率75%を目標。健診・ストレスチェック受検100% 育休・介護支援：男性含む育休**取得率100%**を目標に分割取得を推進

分類 (1：組織体制・法令、2：地域、3：人権・平等・労働、4：産業・技術、5：環境・ワンヘルス)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)	
						北九州市 未登録	福岡市 未登録			
1	組織体制・法令	1-1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 16 17	実施中			1-1 経営理念の共有(実施中) 会社の大切にする考え方と、今年の目標を1枚にまとめ、社内サイトに常に掲載します。3か月に一度、全員で進み具合を確認します。新しく入る人には、最初の週に必ず説明します。部門や個人の目標にも落とし込み、評価のときに見直します。		
		1-2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4 10 16	実施中			1-2 法令遵守・個人情報保護(実施中) 「してはいけないこと・やるべきこと」を手引きにまとめ、毎年テストで確認します。お客さま情報は、見る人を最小限にし、2段階認証と暗号化で守ります。もし問題が起きたら、24時間以内に社内報告し、原因と再発防止策をすぐ共有します。		
		1-3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 13	実施中				1-3 事業継続計画(BCP)(実施中) 仕事のデータはクラウドに二重保存し、48時間以内に再開、24時間以内に最新データへ戻すことを目標にします。地震・台風大雨・感染症・サイバー障害の4つの場面ごとに手順を用意。年1回、安否確認と復旧の訓練を行います。連絡網(SMS/Slack)も確認します。	
		1-4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 4 12	実施予定				1-4 飲酒運転の撲滅(実施予定) 「乗らない・乗せない・黙認しない」を会社の約束として宣言します。運転の可能性のある日は事前申請とし、前日・当日の飲酒を禁止します。必要に応じてアルコールチェッカーを使います。深夜は代行や公共交通をえるよう会社が手配・費用補助を行います。年1回の学習を必須にします。	
		1-5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 8 11	実施中				1-5 事業の承継(実施中) 重要な仕事は手順書を作り、必ず代替りの担当者を決めます。大事な決裁は2人以上で確認します。代表に万一のことがあった場合の代理体制を定め、弁護士・税理士と連携します。主要なお客さま、株式、商標・著作権などの引き継ぎ計画を整えています。	
2	地域	2-1 UIJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 8 10	実施予定			2-1 UIJターンの推進と若者の県内定着(実施予定) 県外在住の学生・若手向けに、オンライン説明会とリモート長期インターンを通年募集。県内企業と連携し、副業・在宅可のデジタル業務(記事制作・撮影・解析補助)をマッチング。UIJ参加者には、住居・通勤・地域コミュニティ情報をまとめた移住スタートガイドを提供。		
		2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 11 13	実施予定			2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり(実施予定) 社員の救命講習(AED)受講と防災士育成を推進。地域訓練や清掃活動に計画参加。災害時はWebとSNSで避難情報・開設状況の発信補助を行い、自治体・団体の広報を支援。募金・物資提供、子ども食堂や防犯パトロール等のボランティア参加を勤務時間として認定。		
		2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 11 14	実施予定				2-3 世界遺産等の保護・保全/国際協力・貢献(実施予定) 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の保全活動団体への参加・寄付を予定し、英語併記で魅力と保全意義を発信。国連ハビタット福岡本部協力委員会の活動を学び、広報コンテンツ制作と寄付で支援。文化・自然遺産のルールを尊重する観光マナー啓発記事/動画を作成し、国内外へ周知。	
		2-4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 13 17	実施中				2-4 SDGsの普及啓発(実施中) 社内外にてSDGsの啓蒙活動を実施。社内設備等も持続可能なエネルギー(LEDなど)を使用	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市 未登録	福岡市 未登録		
3	人権・平等・労働	3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を發揮できる職場環境を整えている。	5 5 10	実施中			3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等 性別・国籍・年齢・障がい・性的指向等を理由としない均等な機会と評価を運用。	
		3-2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 4 10	実施中			3-2 差別等の禁止・人権教育の推進(実施中) 就業規則に差別・ハラスメント禁止を明記。 年1回の人権・ハラスメント研修と理解度を確認。 事案発生時は24時間以内に報告→事実確認→再発防止までを公開プロセスで実施。 3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり 在宅勤務向け安全衛生ガイド(姿勢・休憩・照明)配布。救命講習の受講を推進。 36協定を遵守し、残業は月平均15h以下を目標。ノー残業デーと自動アラートで是正。 健診・ストレスチェック受診率100%。	
		3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 3 10	実施中			3-4 人材の育成(実施中) 研修費・資格受験費を会社負担。社内勉強会と外部セミナー参加を奨励。 受講後は業務での活用計画を提出し、評価と連動。	
		3-4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 4	実施中			3-5 多様な働き方・障がい者就労・女性活躍の推進(実施中) テレワーク/フレックス/時短勤務を常設。会議は原則10~16時、録画と議事録を必須化。 女性の採用・登用を継続拡大し、管理職候補のメンター制度を運用。	
		3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を發揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 1 10	実施中			3-6 仕事と子育て・介護の両立(実施中) 男性を含む育休取得を推進し、分割取得と復職後のリスクリング計画を標準化。 突発の看護・通院は在宅勤務へ即切替可。介護休暇・短時間勤務の柔軟運用を実施。	
		3-6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 5 10	実施中			3-7 キャリア教育の推進(実施中) 職場体験やインターンを受け入れ。	
		3-7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 1 11	実施中				



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
4	産業・技術	4-1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9 11 12	実施中			4-1商品・サービスの安全性の確保(実施中) 提供前に「想定リスク対策」をチェックリストで確認(脆弱性、バックアップ、権限、個人情報)。 Web制作は二重レビューとチェックを標準化。復旧手順書・連絡フローを整備。 取扱説明書/利用規約/プライバシーポリシーを整え、事故時は24時間以内に報告・原因分析・再発防止まで実施。	
		4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 10 17	実施予定		4-2ユニバーサルデザイン導入・社会課題の解決(実施予定) 文字拡大・キーボード操作・代替テキスト・字幕を順次実装。 重要情報は「やさしい日本語」+英語版を用意し、高齢者・外国人のユーザーテストで改善。 防災・子育て・福祉の案内ページを誰にでも分かりやすい構成で作成し、自治体・団体と連携して発信。		
		4-3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 11 12	実施予定		4-3新たな技術・商品の開発(実施予定) 生成AIを使った構成案/校正ワークフローを開発し、品質の均一化と制作時間30%短縮を目指す。 画像最適化・コード圧縮を自動診断する「ページ軽量化レポート」を提供。 アクセス数や電力消費からCO2削減効果を見える化するダッシュボード雛形を共同開発。		
		4-4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 14 15	実施予定		4-4地域資源・特性の活用(実施予定) 県産の農水産品・伝統工芸を取材し、EC用ストーリーLPと短尺動画で販路拡大を支援。 間伐材・再生紙など環境配慮素材のノベルティ提案も行き、循環型の発信を広げる。		
		4-5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 8 9	実施中		4-5DXの推進(実施中) 社内は電子契約・請求を標準化し、工数・残業を自動集計。 取引先には共通受発注フォームとスプレッドシート連携の簡易EDIを導入し、手入力工数を30%削減することを目標。		
		4-6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1 4 10	実施予定		4-6多言語対応(実施予定) 公式サイトと支援テンプレを英語・中国語・やさしい日本語で整備し、重要ページはPDFではなくテキストで提供。 用語集と翻訳手順を作成し、ネイティブ/バイリンガルが最終確認。観光・防災・子育て情報の多言語発信を進める。		



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
 ※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
 ★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

事業者名

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
5	環境・ ワンヘルス	5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	6 11 12	実施中			5-1 廃棄物の削減・リサイクルノ適正処理 完全ペーパーレス化を推進し、印刷量を前年と比べて30%減らす。PC・周辺機器は再利用・下取りを優先し、最終処分は認定業者へマニフェスト管理で委託。	
		5-2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	7 11 13	実施中			5-2 脱炭素化の推進 高効率機器へ更新、未使用時自動スリープ設定、出張はオンライン優先・公共交通利用。	
		5-3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	3 6 8	実施中			5-3 感染症対策の推進 在宅勤務を基本に、出社時は換気・消毒・体調申告を徹底。発熱時は無理をさせず在宅待機、オンライン面談でフォロー。	
		5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	2 11 12 14 15	実施中			5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減 実施中: ペットボトルの購入を抑制し、全員にリユースボトルを配布。使い捨て食器の社内使用を原則禁止。 5-5 農林水産物の地産地消の推進 社内イベントや来客用の茶菓子・返礼品に県産品を採用。自社メディアで地元産品の魅力を発信。 5-6 生物多様性・緑化の推進 海岸・河川清掃へ定期参加し、回収量を公開。オフィスの鉢植え・ベランダ緑化を実施し、FSC等の認証紙を優先調達。	
		5-5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。	2 14 15	実施中			5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発 再生紙・詰替製品・再生素材ノベルティを優先。Web制作では画像圧縮・コード最適化でページ重量を平均20%削減。	
		5-6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	11 13 14 15	実施中			5-8 再生可能エネルギーの利用 実施中: 事業所電力の再エネ比率を**60%**まで切替済み。	
		5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 12 13	実施中				
		5-8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	7 11 13	実施中				